

都市と農村の元気を養う交流ファーム（写真は農地からの眺め）

2015大豆ト(マメジン)プロジェクト参加者募集

味噌づくり一年間サイクル

⑤ 1月～3月

- *豆腐作り
- *味噌作り
- 交流会

① 4月～6月

- *開墾作業
- *種まき
- 交流会



当地随一の安富桜



メガワットソーラー
(環境ツアーの一環)

④ 12月中旬

- *脱穀・選別

- ・宿泊、休憩
- ・交流会
- ・味噌仕込等

拠点施設

風の学舎

② 7月～9月

- * 雑草除去
- * 防虫作業
- 7月末花火鑑賞交流会



千と千尋の舞台
遠山郷霜月祭

③ 11月下旬

- *収穫・乾燥
- 収穫祭・交流会



リンゴ狩り

何故大豆か?

わけ *大豆に理由あり 思いあり

- ① 日本の食文化の維持
みそ、醤油、豆腐、納豆は日本の食生活に不可欠であり、日本独自の食文化
- ② 健康の維持
大豆の摂取は日本人が健康長寿の大きな理由の一つ。国内で最も大豆食品を食べる長野県は過去 18 年間ガンの罹患率が最低で 2013 年平均寿命は日本 1 位
- ③ 長期保存性
長期保存がきく。
- ④ 低肥料性、育成管理が容易
痩せ地でも作れ、管理も比較的手間いらず
- ⑤ 自給率の低下
大豆の94%が輸入モノ

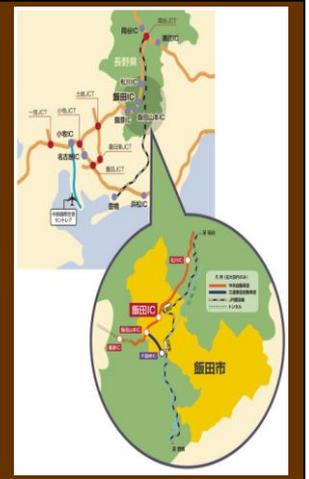
* 半日作業毎 (3-4h) に地域通貨 1 マメを発行。みそ 500g と交換

PJ 参加の基本・・・対象は小学生以上

- ① 年間作業の内、開墾・種まき～脱穀までの作業に最低 1 回以上は参加
- ② 上記の作業に参加することにより手前味噌造りへの参加と配分の権利を取得
- ③ 作業参加半日毎に、地域通貨 1 マメを支給。県外等遠方の方は 2 マメを支給
- ④ 1 マメは 500 グラムの味噌と交換可能
- ⑤ 遠方の方などが作業日当日又は前後において風の学舎を宿泊利用した場合は通常の半額で提供
- ⑥ 遠方の方の農作業に必要な道具、麦わら帽子、軍手などは貸与

実施場所、連絡先等

- <実施場所> 長野県飯田市下久堅 2160-1 化石燃料ゼロハウス「風の学舎」上段農地眺望抜群（東京と名古屋の中間長野県南部地域）
- <交通手段> 東京ー飯田間、車又はバスで3ー4時間。名古屋から1.5ー2時間豊橋から特急で2時間30分。市内から風の学舎まで車で15分（市内から事前予約で乗合タクシーも利用可能。片道500円）
- <コーディネート> NPO 法人いいだ自然エネルギーネット山法師
- <事務局、応募先> 399-2602 長野県飯田市下久堅下虎岩 2235
電話 090-8687-8517（平澤）メール info@yamabousi.net
- <宿泊・休憩施設> 自然エネルギーハウス「風の学舎」（2050年のライフスタイルを先取りした施設）
- <2015年度募集人員> 30名程度。年の途中から参加OK
- <締め切り> 第1期 6月15日



①PJ参加基本費 年間5,000円（大学生～中学生3000円、小学生1000円、小学生未満無料）

借地、資材費等「農地借地料、種代、肥料、道具購入使用費、味噌仕込材料費（糍、塩）など」

- 小学生以下は大人親族同伴で参加願います。
- 上記の他、年間に行われる交流会参加などは別途下記の諸費用が必要です。

宿泊、交流会等の費用

- ・ 風の学舎宿泊料 1泊1,000円（半額）
- ・ 参加者交流会費 2,000～2,500円／人
- ・ 宿泊時の朝食は予め買い出しをお願いします。
自炊のやり方は説明します。
- 小学生以下は半額。3歳未満は無料。
- ・ リース寝具代・・・夏1,080円／泊
冬1,400円／泊
（寝袋持参の場合不要）

地域観光、環境ツアー

- ①山法師で現地案内をした場合
 - ・ 半日・・・1000円／人（小学生以下半額）
 - ・ 食事、入場料等・・・実費

環境ツアー「例」
メガワットソーラー
ペレット工場、ペレットボイラー
棚田100選「横ね田んぼ」他
遠山郷「千と千尋の神隠し」の舞台

きりとり

大豆人（マメジン）プロジェクト参加申し込み表			
お名前			
住所	〒		
連絡先（連絡が取れる番号）	電話	e-mail	
参加予定作業	（参加希望の作業に○印を付けて下さい）		
	1回目	種まき 昼食交流会	作業予定時期 6月下旬
	2回目	雑草除去 (7月末には水神橋花火鑑賞交流会)	7月から9月
	3回目	収穫、はざかけ、収穫祭	11月下旬
	4回目	脱穀、選別袋詰め	12月中旬
	5回目	豆腐づくり、新年交流会	1月下旬
	6回目	味噌造り、持ち帰り、交流反省会	3月中旬

申し込みは郵送、e-mail: info@yamabousi.net fax.0265-26-6171 何れかにて「山法師」事務局まで御願います。